

小規模多機能型居宅介護 サービス評価 【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16 : 00 ~ 17 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	5			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	6			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	3	2		9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	4	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 申し込みがあった時点から知り得た情報をその都度ミーティングにて職員に伝えられていた。登録者が少ないこともあり関わりの時間を多く持て一人一人の話を傾聴できた。訪問、通いの送迎をご本人が慣れるまで顔を合わせているケアマネと 2 名で行っていた。訪問、送迎時等家族と顔を合わせる機会を利用してコミュニケーションをこまめにするようにしていた。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用中に知り得た細かな情報の伝達がうまくできず、スタッフ間で情報共有が十分にできない事があった。スタッフ自身が自分の力不足で声掛けや気遣いが十分でないと感じている
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 初期支援のための情報伝達、情報共有を日誌のケース記録欄や申し送り欄を活用しスタッフが情報収集を行いやすくする。 スタッフ間で声を掛け合いご利用者に声掛けや気遣いができるようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16:00 ~ 17:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	6	1	1	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	2	1	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	3	1	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	2	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日々の関わりの中で希望や思いなど、知ったことをミーティングにて話し合っている。 ミーティング内容を日々の関わりに活かし、当面の目標の「～したい」を実現するための介護スタッフの関わりはなんとか持っている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること まだまだ聞けていない (わかっていない) 本人の思い、家族の思いがある。 家族や地域も含めた本人中心のチームとしての具体的な動きが確立していない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) サービス担当者会議にて目標にズレがないか、「～したい」の実現にむけてそれぞれ何ができるのか具体的な関わり方について話し合う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	1	3	3	2	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	6	1		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	4		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	6			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	6	1		9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 体調の変化には看護師、家族と相談しながら、早急な対応を心掛け実施している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 以前の暮らしの情報収集が十分でない。
 折を見てご本人、家族から話を聞き、少しずつ情報が増えてきているところである。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 連絡帳の内容、活用方法を検討し家人との連携強化を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	4	3	1	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		4	4	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	3	2	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	5	3	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の自宅での生活スタイルの最低限の把握できており、家族との関係を大切に支援している。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること まだ家族との関わりにとどまり、地域でどのように暮らしてきたか、また、これからどのように暮らしたいと考えているか十分に把握できていない。 また、数年前に引っ越し、地域との関わりの薄い利用者もあり、これからの関わりをどのように作っていくか課題である。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域とのかかわりを広げるために、まず地域の行事を把握し参加する。 また、中学校、小学校との交流を持つ
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	3	2	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	6		1	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	7			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
通い、宿泊、訪問は希望と必要性を合わせ、場合によってはスタッフの勤務調整を行いながら柔軟に対応できるよう努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者が家族と同居されており、家族と事業所で支援してしまっている。 地域資源の情報収集が出来ていないため、本人、家人に情報提供が出来ていない。 本人の変化に気づき、その時にいるメンバーで話し合いは出来ているが、参加していないスタッフに情報が的確に伝わっていない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
連絡ノートの活用方法の再検討を行う。 毎朝ミニミーティングを行い情報交換を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	3	1	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		3	1	5	9
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		5	2	2	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1		3	5	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の会合、文化祭や運動会、消防訓練などに参加させていただいた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 医療機関、福祉用具等の他事業所から情報はいただいているが、担当者会議に参加していただけていない。 高齢者の施設見学、入所相談は来て頂けているが、気楽に遊びに来ていただけるような取り組みがまだできていない。 地域行事参加計画が立てられていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) スタッフが地域のイベントや会議に順番に参加できるよう、計画を立て参加する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

7. 運営

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	2	5		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8			9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7		1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2		5	2	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 全事業所の苦情を共有し、改善に向けての対応を文書にて回覧している

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 まだ、地域の方々からご意見をいただける状態に至っていない、今後いろいろなご意見をいただきたい。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 運営推進会議を活用し地域の方々と積極的に意見交換を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6	3			9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3		2	9
③	地域連絡会に参加していますか	2	3		4	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	5			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 虐待研修、衛生講習、市民救命士講習、感染症勉強、口腔ケア研修等 施設内研修実施、全員参加。 それぞれ違う外部研修に 7 名参加、 リスクマネージメント委員会を設置し取り組んでいる。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 研修参加後の流れが出来ていないため、外部研修で学んだことのフィードバックが出来ていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 年間一人 1 回以上の外部研修に参加する。
---------------	------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 7 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中川、光田、佐藤、松ノ元、須河内、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	2			9
②	虐待は行われていない	8	1			9
③	プライバシーが守られている	6	2	1		9
④	必要な方に成年後見制度を活用している					該当者無
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	3			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 個人情報個々に一冊のファイルにまとめて鍵のかかる棚で管理している。 研修にて不適切なケアについて学び、不適切なケアにならないように取り組んでいる。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 不適切なケアにならないように気を付けているが、安全のためにと、自分がとった行動が拘束や本人が 恥ずかしいと感じるケアになっていないか心配になることがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 定期的に研修を行い、自身のケアを振り返る機会を作る。 気になることがあったときはスタッフ同士で注意し合える関係を作る
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 和光福祉会	代表者	平井 昭博	法人・ 事業所 の特徴	協力医療機関には同グループのフェニックス岩岡クリニックがありますが、もちろん地元の協和病院と緊急時の受診や必要時の入院など迅速な対応ができるように努めています。また、同施設内には特別養護老人ホーム、ショートステイ、グループホーム等様々な事業所を複合しており、ご利用者様の必要に応じたサービスが馴染みのある関係上で展開できており、安心できるポイントとなっています。施設の周りは田畑に囲まれており、山の景色は四季を十分に感じていただく事ができる環境は、利用者様の心の安らぎとなっています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 フェニックス月が丘 ケアセンター	管理者	中川 揚子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	1人	1人	1人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			参加できなかったメンバーも文書で意見を出す等、全員で評価に取り組まれたことがわかりました。	今回は初めての取り組みだった事とまた、開設間もないこともあり職員は戸惑った部分が多くあった。次回からは求められている事をより自覚し、業務にあたっていく。
B. 事業所のしつらえ・環境			新しくきれいで、雰囲気も良い。居心地の良い空間となっていると感じる。建物が見えるがそこに行く道がわかりにくいと言われる方がおられる。	今後も清潔で居心地の良い空間作りを継続できるように努める。施設までの道がわかりやすいよう工夫してお伝えしていく。
C. 事業所と地域のかかわり			スタッフはあいさつできている。短い期間だったが地域のイベントにも参加できていると思う。	地域を意識した活動は、まだ手探り状態であるが、地域と関わりが持てるようにスタッフ全員が意識していくよう努力する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			利用者の方もイベントに参加できていると思います。	利用者が住む地域を事業所が把握することで、利用者の地域での生活を支えているという意識を持つ。
E. 運営推進会議を活かした取組み			利用者や家族も入った会議はとても良いと思います。会議で出た意見を事業運営に繋げていただきたい。	施設の話を一方向的に話すのではなく、地域を踏まえた話も取り入れる取り組みがまだ不十分なため、地域の方々の意向を聞き取れる体制作りを努める。

F. 事業所の 防災・災害対策			地域の防災訓練に参加してもらえた。	フェニックス月が丘ケアセンター 災害、不審者対応等地域の方々との訓練を、地域の総合訓練を計画しておられる方たちと情報交換を行いながら相談をしていく。
--------------------	--	--	-------------------	---